

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 24日

大分県知事 殿

提出者

住所 大分県中津市耶馬渓町大字深耶馬1523

氏名 有限会社 福田農園

代表取締役 福田 実

電話番号 0979-55-2562



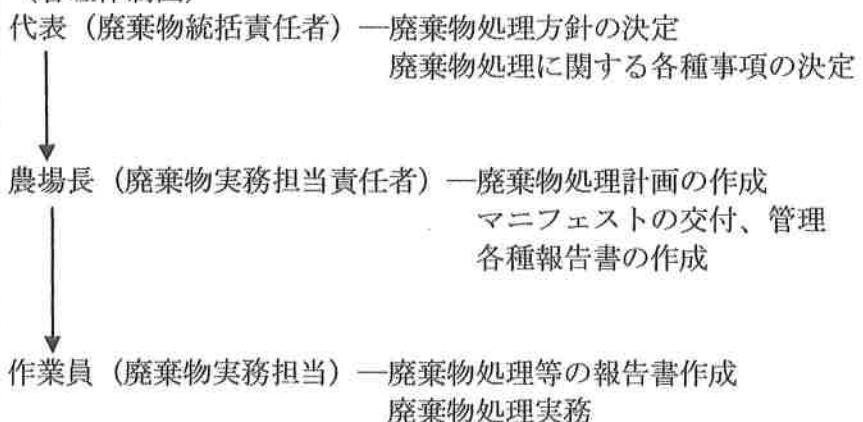
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 福田農園 耶馬渓農場
事業場の所在地	大分県中津市耶馬渓町大字深耶馬1523
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	母豚1,000頭一貫経営
③従業員数	15人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞；自ら堆肥化 動物の死体；化成処理業者へ委託処理 (委託先；株式会社 熊本蛋白ミール公社)

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】						
① 現状	産業廃棄物の種類	動物の糞	動物の死体			
	排 出 量	7, 315 t	82. 11 t			
② 計画	【目標】令和6年度					
	産業廃棄物の種類	動物の糞	動物の死体			
② 計画	排 出 量	7, 700 t	80. 0 t			
	(今後実施する予定の取組)					
飼養衛生管理基準の強化						
飼養衛生管理基準の徹底						

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】	
産業廃棄物の種類	動物の糞
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	2, 633 t
(これまでに実施した取組)	
堆肥化	
【目標】令和6年度	
産業廃棄物の種類	動物の糞
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	2, 772 t
(今後実施する予定の取組)	
堆肥化	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】	
産業廃棄物の種類	動物の糞
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	4, 682 t
(これまでに実施した取組)	
堆肥化	
【目標】令和6年度	
産業廃棄物の種類	動物の糞
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	4, 928 t
(今後実施する予定の取組)	
堆肥化	

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（令和5年度）実績】	
① 現状		産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		t	t
(これまでに実施した取組)			
該当なし			
		【目標】令和6年度	
② 計画		産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和5年度）実績】	
① 現状		産業廃棄物の種類	動物の死体
全処理委託量		82.11t	t
優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
再生利用業者への 処理委託量		82.11t	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(これまでに実施した取組)			
動物の死体は、化成処理場にて委託処理する。			

② 計画		【目標】令和6年度		
		産業廃棄物の種類	動物の死体	
		全処理委託量	80 t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	80 t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)				
動物の死体は、化成処理場にて委託処理する。				
※事務処理欄				